

平成27年度第7回看護研究倫理委員会議事要旨

日 時 平成28年1月18日(月) 16時15分～17時25分
場 所 看護学科棟1階 学科長室
出席者 ■内田委員長 □橋本委員 ■三瓶委員 ■岩田委員 ■三原委員
■太田委員 ■飯塚委員 ■加藤委員
(■が出席, □が欠席を表す)
委員以外の出席者 申請者(井原院生, 福岡助手)

- 本委員会は、本学医学部看護研究倫理委員会規則第5条の規定に基づく3分の2以上の出席を得て成立した。
- 平成27年12月開催の平成27年度第6回看護研究倫理委員会議事要旨を了承した。

議事

1. 看護研究申請書の審査について

(1) 課題名：がんで夫を亡くした成人期の妻の体験

・・・・・・・・資料1

内田委員長から、資料1のとおり井原院生より申請があったので審議願いたい旨の説明があった。

続いて申請者の井原院生から研究の概要等についての説明及び各委員から質疑等があった。

引き続いて審議の結果、委員会で指摘のあった事項について修正することとし、本件申請について承認することとした。

(2) 課題名：介護老人保健施設の職員が認識する子どもの発達段階別の世代間交流の効果

・・・・・・・・資料2

内田委員長から、資料2のとおり福岡助手より申請があったので審議願いたい旨の説明があった。

続いて申請者の福岡助手から研究の概要等についての説明及び各委員から質疑等があった。

引き続いて審議の結果、委員会で指摘のあった事項について修正することとし、本件申請について承認することとした。

2. 島根大学医学部看護研究倫理委員会規則の改正と CITI Japan の受講について

内田委員長から、研究の審査の方針となる倫理指針の改正に伴い、本委員会の規則の改正を願いたい旨の説明があった。

続いて内田委員長より改正事項についての説明があり、改正案を作成後、2月教授会に諮ることとした。

3. 報告事項

○審査結果について

- (1) 申請者：地域・老年看護学講座 助手 福岡 理英
課題名：介護老人保健施設における世代間交流の実態と職員が捉える
 子どもの年齢層別効果
審査結果：再審査

4. その他

- 次回の看護研究倫理委員会について、平成28年2月8日（月）16時15分から開催することとした。